事業所における自己評価結果　児童発達支援 （公表）

令和4年　12月 15日　実施　事業所名　多機能型事業所　ぷれも･しすい2　9/9　回収率100%

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標・工夫している点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	7	2	・感染症対策のため、集団活動は利用人数を定め密にならないような対策をとっています。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	7	・職員の配置数は職員会議で報告し、支援に支障の無いよう配置に努めています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリヤフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	2	・段差が多いため、声掛けなど安全に、留意しています。また、導線確保や安全配慮は検討事項になっています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8	1	・各部屋は定時清掃・支援終了毎にアルコール消毒、換気、マスク着用を徹底し、感染防止に努めています。 ・咳、熱、嘔吐、喉の痛み、鼻水等の症状がある場合、かかりつけ医への受診をお薦めしています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための、PDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	2	・職員間で必要に応じミーティングを行い、PDCAを実施し意識向上を図っています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	2	・療育についての具体的なアンケート調査を行い、療育計画等を組み立てています。保護者との面接の機会を持ち、意向を汲んだ計画を立てるようにしています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	0	・ホームページを整備し、今後、自己評価表及び保護者向け評価表を公開します。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	9	0	・年2回第三者委員会を開催し、業務改善につなげるようにしています。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	・職員の専門性の向上に努めるため、年間計画を立ています。定期研修を実施し、資質向上を図るようにしています。
適切な支	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8	1	・ケース会議で子どもの発達の状況や課題、保護者のニーズを共有・相談し支援計画の作成に取り組んでいます。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	2	・子どもの状況に合わせて検査やアセスメントツールを使用しています。他の専門機関からの結果も活用しています。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	1	・保育園や幼稚園には、保護者の要望や必要に応じ、各公的機関と連携をとり支援しています。

支援の提供	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9	0	・支援計画をもとに支援を行っています。 ・療育後、保護者に利用者の様子や指導内容等を伝えています。 ・保護者の要望を聞き入れ、より良い支援に努めています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	1	・個別支援と集団活動プログラムがあり、支援チームで目標や月毎のテーマも入れた年間プログラムを作成しています。 ・子どもの状況に応じた療育を心がけています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	1	・年間プログラムを作成し、利用者の長期目的達成に向けて担当者で都度、話し合い変更検討するようにしています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	9	0	・子どもの年齢や状況や保護者のニーズを汲み、個別活動と小集団活動を組合わせて計画を反映させるようにしています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	2	・毎朝のミーティングの実施、充実した支援のため、職員の打合せや療育の準備の時間を確保するようにしています。また、支援終了後は時間が取りにくい現状があるが、振り返りや相談を行い、次への課題を確認し今後につなげていけるようにします。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	2	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	1	・毎日療育終了後に記録をとっています。また、記録については支援の検証や次に繋がるように徹底しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	9	0	・年2回以上のモニタリングを行い、支援計画の見直しや課題の確認をしています。
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	3	・保育所、幼稚園等のケース会議には、管理者・担当指導員等が参画し情報共有や支援の共通認識が図れるようにしています。（実施ケース現状少ない）
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7	2	・母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携をとっています。
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5	4	・医療的ケアが必要な児の事例は少ないですが、当事業所は親子来所なので、保護者にケアをお願いしています。職員は保護者や主治医・関係機関と連絡を密に保護者の意見に寄り添い療育支援ができるよう配慮しています。
	㉔	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5	4	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	1	・必要性に応じ、連携が取り合える状況です。

保護者との連携	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	1	・必要性に応じ、連携が取り合える状況です。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	2	・地域連携が現状まだ整備できていない状況です。今後は連携できるよう検討していきます。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	7	2	・各児は障害のない子どもとともに一般保育や教育を受けており、交流や活動を日常的に行っています。
	㉙	(自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	4	・地域の支援協議会に参加しています。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状態や課題について共通理解を持っているか	9	0	・療育時は伝達を心掛け、利用者の療育の時以外でも、電話、面談や書面等などで保護者と共通理解を持つようにしています。
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	7	2	・日々の様子を共有をする中で、保護者の方の悩みや課題に寄り添うようにしています。今後は更に、保護者の育児力、対応力の向上を図る支援を充実させていきたいと思います。
保護者への説明責任等	㉜	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	1	・契約時に説明し、療育的な活動方針も伝えています。
	㉝	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	9	0	・児童発達支援ガイドラインについて保護者に説明するよう心掛けています。 ・児童発達支援計画を丁寧に説明し同意を得ています。
	㉞	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	・事業所での対応、もしくは電話での対応体制を整備しているほか,必要に応じて話し合う時間も設けています。 ・保護者が気軽に相談できるように心がけています。
	㉟	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援をしているか	8	1	・今年は7月と12月にコロナ感染予防対策をして保護者会開催をしました。 ・今後も保護者同志の連携の手立てにしたいと思います。
	㊱	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	・事業所で対応もしくは電話での対応体制を整備しているほか必要に応じて会う時間も設けています。 ・申し入れがあった場合、職員間で発生原因と改善策を共有し、迅速に対応しています。
	㊲	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	1	・月1回”ぷれもだより”を発行して保護者に配布し、社会の動向や活動内容をお知らせしています。 ・マチコミメールを活用して発信しています。
	㊳	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	9	0	・個人情報の取り扱いについては十分配慮しています。
	㊴	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	・障害の特性を理解し、また保護者のもっている葛藤や障害児を受容することの難しさや、日々の育児の困難さ等に配慮しつつ情報伝達をしています。

	㊵	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	5	・自治会に入会しています。 ・地区長とも地域の情報を共有しています。今後は災害時等を含め地域の皆さんと連携を図り、交流機会の検討をしていきます。
非常時等の対応	㊶	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	9	0	・防犯マニュアル、緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルを作成し、職員間で研修や訓練を定期に実施し対応できるようにしています。2のマニュアルを今後は1同様、整備・設置する予定です。
	㊷	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	・月に1回は、避難訓練を実施しています。保護者・子どもも時に訓練に参加できるよう計画しています。 ・地震、火災、不審者、津波、台風等を想定しています。
	㊸	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	6	3	・入所時に子どもの健康状態や服薬等を保護者に確認しています。 ・必要に応じて保護者と連絡を取り合っています。
	㊹	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	3	・食事は提供しておらず、情報の把握ができていない現状があります。必要に応じ、保護者と個別対応を行います。
	㊺	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	0	・ヒヤリハット用紙を作成し、職員で情報共有し、事故防止に努めています。定例会議にて問題点、改善等を話し合い共有し安全管理に努めます。
	㊻	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	1	・虐待防止マニュアルを作成し、職員へ周知するとともに研修を実施する予定にしています。
	㊼	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	7	2	・事業所独自での身体拘束はありません。今後、虐待や身体拘束についてのマニュアルを確認し記載を予定をしています。